

# 夏

## みんなでつくる！ イベント開催のいろは



# 公園へGO!! ボランテニア活動中

# 公園愛護会

通信 66号



公園愛護会PRキャラクター  
あいにぼん

### ★地域が集う66目玉イベント★

#### 七イベント 泉区富士塚公園

小さな公園ですが、毎年7月初旬に、地域住民で構成された「万年青（おもと）会」「子ども会」などが中心になって開催しています。子どもからお年寄りまで120人以上が集まる、地域の一大イベントです。



↑  
取材にご協力いただいた、  
左から小原さん、佐々木さん、  
木村会長、関根さん

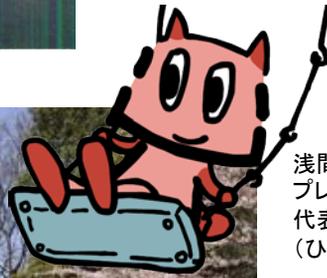


←  
イベント当日は多くの  
短冊で彩られます

公園愛護会通信は、公園愛護会活動がより活発に行われるように、活動に関する情報提供や、活動の事例紹介等を行うための情報誌です。

### 子どもは アイデアの宝庫

#### プレイパーク 西区浅間台みはらし公園



→  
浅間台みはらし  
プレイパーク  
代表 蛭子井  
(ひるこい)さん



平成29年9月にできた新しいプレイパークです。今まで遊具の無い、子どもの利用が少ない公園でしたが、子育て仲間であげた「浅間台みはらしプレイパーク」開催日には未就学児から小学生がたくさん集まるようになりました。  
夏は水でっぽうなどをして楽しんでいます。緩やかな斜面でも、ブルーシートを敷く工夫で滑りやすくなります。

プレイパーク  
とは？



プレイパークは、子どもたちが木登りや泥んこ遊びなど、日常でなかなかできなくなった外遊びを通じて、自主性や冒険心を育む遊び場です。子供の遊びをサポートするプレイリーダーが見守っています。  
横浜市内の都市公園など25か所\*で開催されています。開催日は会場によって異なるのでホームページもしくは、区役所で配布しているパンフレットをご確認ください。\*平成30年5月現在

# 「参加者全員が主催者」

## 七夕イベント～泉区富士塚公園～



↑ 近隣の子どもと飾りつけ



↑ イベントの様子を楽しそうにお話する愛護会の皆さん



↑ 全員で集合写真をパチリ！多くの世代が楽しんでいる様子が伝わります

### Q. 開催のきっかけは？

A. 地域住民で構成された「万年青（おもと）会」で、多世代でも楽しめるイベントをしたい、という気持ちから始まりました。子ども会の協力も得て、子どもが多く参加してくれます。

### Q. 続ける秘訣は？

A. 全員が主催者として準備を進めることです。それぞれ得意分野を生かし、毎年楽しんでいきます。万年青会メンバーが七夕の由来を子ども達に語り部で伝えたりもするんですよ！

### Q. 力を入れたいことは？

A. 豆まきイベントなど、季節感のある活動は「参加者全員主催者」で続けていきたいです。

## 富士塚公園のイロハ!!

### ♀ いつやるの？ ♀

子ども達にたくさん参加してほしいので、休みの日に設定しています。

### ♀ どんな内容で？ ♀

- ・短冊に願い事を書く
  - ・縄跳びなどの遊びタイム
  - ・短冊のたくさんついた竹を掲げ、七夕の歌の合唱
  - ・記念撮影準備
- 片付けもみんなでいきます！

### ♀ どのくらいかかる？ ♀

準備から、終わりの会までで約1時間

### ♀ 準備は？ ♀

約1か月前～：子ども会と打合せ、内容・購入するものを相談  
2日前：近くの農家の協力で竹や支柱を入手

### ♀ 参加者への呼びかけは？ ♀

子ども会、愛護会掲示板、回覧板など

# 「子育て仲間の熱意でできた

## 子どもの遊び場」

### プレイパーク～浅間台みはらし公園～



↑ 水遊びの様子

↑ 危険が無いよう、プレイリーダーや子育て仲間が見守っています

↑ 手作りチラシで活動をPR



### Q. 子ども達に人気の秘訣は？

A. 子どもの自由な発想を大事にすることです。「自分の責任で自由に遊ぶ」がプレイパークのモットーで、大人はできるだけ口出ししないよう心がけています。

### Q. 安全のために気を付けていることは？

A. 開始前のミーティングで、確認・準備をします。

- ①天候
- ②草に隠れた大きな石・転びそうな場所がないか
- ③救急箱の準備

安全確認よし！



また、開催後はすぐに反省会をし次回のネタ案について話し合います。

### Q. 活動発展に向けた意気込みを！

A. 「是非プレイパークを続けてほしい」という声にこたえられるよう、関心の高い子育て仲間などをもっと巻き込んで、一緒に作っていききたいと思っています。

## 浅間台みはらしプレイパークのイロハ!!

### ☆ いつやるの？ ☆

30年度は年6回開催予定  
いつ来ていつ帰っても良い。  
開催予定日は、ホームページで確認を。

### ☆ どんな内容で？ ☆

夏場は、空き容器（マヨネーズ等）を活用した手作り水でっぽう、たらいやカップを使っての水遊び、泥んこ遊びが人気。

### ☆ 準備は？ ☆

週に1回程度：子育て仲間などでネタ案などを検討  
2週間前～：準備、消耗品の購入など。

### ☆ 参加者への呼びかけは？ ☆

プレイパーク設立にあたり近隣住民の方にご挨拶  
開催日については、手書きチラシを回覧、子育て支援の公共施設などにも配架。

横浜 プレイパーク 検索

## ☆あなたの公園を全力サポート☆

横浜市では、愛護会が主体となって行うイベントに対し、

- ①開催内容や開催に必要な手続き、PRの方法などに関する相談
- ②技術的なアドバイスや専門の部署などの紹介
- ③クラフト用工具や昔遊びの道具、焼き芋大会用のドラム缶セットなどの貸出 などを行っています。

※支援内容については、各土木事務所・公園緑地事務所に確認ください。



↑ドラム缶の使い方(焼き芋)講習

皆さんも、これらの支援を活用し、日頃の愛護会活動の活性化にもつながるイベントを開いてみませんか？



←活動のPRにシールもご用意しています

# 熱中症対策

暑さに注意



熱中症は、梅雨明け後、体がまだ暑さに慣れていない時期や、暑さの厳しい時期に急増します。愛護会活動を、楽しく安全に続けていただくためにも、予防のポイントを活動前に確認することが大切です。

こまめな水分補給を行い、涼しい時間の活動、涼しい場所での休憩、通気性の良い服の着用、暑い日や体調の悪い時は作業をしないなどを心がけていただくようお願いいたします。また、怪我防止のために活動前には軽くストレッチを行いましょ。

★熱中症は横浜市市民活動保険の対象外です。横浜市市民活動保険は、ボランティアの怪我や事故を対象とした制度です。事前の加入手続きは不要で、事故等発生時に手続きしていただけます。

## スズメバチに注意



近年、夏に市内の公園や市民の森で、散策者がスズメバチに刺される事故が相次いで起きています。活動する際には、以下の点に気を付けましょ。

- 遊歩道以外の道や、立入禁止の看板がある場所には踏み込まないようにしましょ
- 長袖、長ズボン、帽子などを着用し、肌の露出を減らしましょ
- 黒色や暗色の服はできるだけ避けましょ
- 香水など香りの強いもの、ジュースなど飲み物の香りも、虫が誘引されるので気を付けましょ

## コーディネーター便り

公園愛護会等コーディネーターは、公園愛護会の活動をお手伝いする、各区土木事務所の専門職員です。

今回は、戸塚区の新任コーディネーターを紹介します。

戸塚区 榊原（さかきばら）  
コーディネーター

皆さんこんにちは。

今春から戸塚区のコーディネーターを担当することになりました。戸塚の地で、春夏秋冬を色鮮やかに明るく元気な街づくりを行っていただいているのは、愛護会及び地域の皆様の地道な活動の賜物と思います。

幅広い世代の方々の笑顔に繋がり、地域の輪に繋がり、住みやすく明るい街づくりをしていらっしゃる皆さんと一緒に活動していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

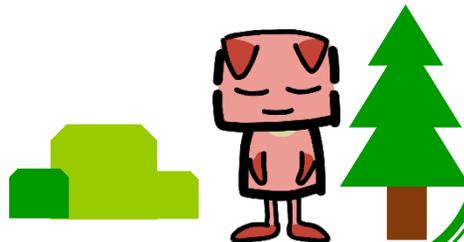


## \* 愛護会通信年3回になります \*

年4回皆さまにお届けしてまいりました、愛護会通信は今年度から年3回に変わります。

★「7月号」「12月号」「3月号」  
のお届けになります。

これからも、公園愛護会通信のご愛読をよろしくお願ひいたします。



### ★お知らせ★

公園緑地維持課のFAX番号が変わりました。引き続き、配布部数に関するお問合せは、各土木事務所・公園緑地事務所にお願ひします。

発行／横浜市環境創造局公園緑地維持課 〒231-0017 横浜市中区港町1-1  
電話：045-671-2650 FAX:045-664-2588 Eメールアドレス:ks-aigokai@city.yokohama.jp 発行日(平成30年7月1日)

バックナンバーは、横浜市公園愛護会ホームページから。

横浜市 公園愛護会 検索